



新野 農 君

質問

家族連れでも楽しめるふるさと森にするために、「とうまスポーツランド」のような自然を活かした遊具を設置してほしいです。また、キャンプ場の利用者が、食材の調達に利用できるように、合鴨ジンジスカンなどの幌延町の特産品を自動販売機で販売すると良いと思いますが、町長はどうお考えですか。

答 弁

提案のあった木製遊具の充実は有効な手段だと思いますし、キャンプ場を利用する方の大半は地域外からの来訪者なので、町の特産品をPRする絶好の場になると考えます。

現在、遊具整備や自動販売機設置の予定はありませんが、幌延町の魅力ある施設の一つである、ふるさと



とうまスポーツランドの遊具



杉本 大和 君

質問

すでに幌延町で活用されているユーチューブ

の森キャンプ場が、よりたくさんの人に楽しんでもらい、町民の皆さんの健康増進につながるような施設とするためのアイデアとして参考にさせていただきます。

答 弁

幌延町では、令和2年度に地域おこし協力隊員のユーチューブチャンネル「ほろのベテレビ」を開設し、これまで57本の動画が制作され、10月末現在チャンネル登録者数309人、累計30,127回再生という状況です。しっかりしたクオリティの動画を1本アップロードするまでには、杉本君が言うとおり、撮影や編集に多くの時間を費やしているのが現実です。



ほろのベテレビ YouTubeより

そのような状況に対応できる可能性があるユーチューブショート動画の活用は、非常に効果的だと感じます。今後、ショート動画の活用について検討を進めていきたいと考えています。



谷越 洸聖 君

質問

私は冬の生活通路が確保できないなどの問題

答 弁

を解消するために、除雪の改革を提言します。それには雪山の解体、生活通路の除雪を行う「除雪ボランティアの取組」がいいと思います。町広報誌や「知らずせずケン」により給与で除雪を行ってくれる方を募集します。中学生も活動できるようなると未来の人材確保になると思いますが町長はどうお考えですか。

谷越君から提案のあった「除雪ボランティアの取組」は、改善手段の一つとして有効と考えますが、



天塩高校野球部員による除雪ボランティア (2012年)